

# われわれ医療者の災害対策 Update

～あらゆる災害への備えを今こそ患者さんに伝えよう～

日時：2020年3月11日（水） 19:20 ～ 21:00

場所：立川市女性総合センターアイム・ホール（定員194名）

東京都立川市曙町2-36-2 1階（JR中央線「立川駅」北口から徒歩7分）

私たちも含め、日本全体が自失茫然とした3.11東日本大震災からちょうど9年が経ちました。想像を超絶する自然の破壊力に怖れおののき、涙も乾かないうちから、2016年熊本地震、2017年倉敷の大洪水、2018年北海道地震、2019年の台風15号による長期停電、19号による河川氾濫など、大自然は様々な苦しみをわれわれに提示してきます。少し前にはNHKスペシャルで東京全域の“ブラックアウト（広域停電）”が放映され、まったく絵空事には思えませんでした。停電は水不足、食糧不足にも直結します。糖尿病患者という最大の災害弱者を担当するわれわれは今こそ災害対策に力を入れ、備えにマンパワーを割くときではないでしょうか。大切な患者さんに普段から何を伝えるべきかをじっくりと考える、そのような貴重な時間になりたいと考えております。何かを感じてお持ち帰りいただければ有り難いです。

総合司会： 東京医科大学八王子医療センター

和田 茜

## 19:20 Opening Remarks

糖尿病災害対策事業 担当理事

宮川 高一

## 19:25 基調講演：災害対策の備えにあらゆる医療者は結集しよう

座長： 駒沢女子大学 健康栄養学科

西村 一弘

演者： 東京都立多摩総合医療センター

辻野 元祥

## 20:05 パネルディスカッション

「糖尿病患者に普段からどんなメッセージを伝えるか」

座長： 東京都立多摩総合医療センター

辻野 元祥

クリニックみらい立川

菅原 加奈美

パネラー： 武蔵野赤十字病院併設訪問看護ステーション

豊島 麻美

杏雲堂病院 栄養管理科

富永 晴郎

杏林大学医学部付属病院 薬剤部

小林 庸子

## 20:55 Closing Remarks

一般社団法人臨床糖尿病支援ネットワーク 代表理事

貴田岡 正史

後援：東京都医師会・東京都糖尿病対策推進会議

日本糖尿病療養指導士認定機構認定更新単位<2群>：0.5単位(認定番号：申請中)

西東京糖尿病療養指導士認定更新単位：4単位

主催：一般社団法人臨床糖尿病支援ネットワーク

企画：一般社団法人臨床糖尿病支援ネットワーク 糖尿病災害対策委員会

## ▼お申込み方法

当法人ホームページ「セミナー・イベント」から、  
下記名称の研修会をクリックしてください。

### 第8回 医療者向け糖尿病災害対策セミナー

ページの一番下にあるボタンを  
クリックしていただくと、  
「セミナーのお申込み」に移動  
しますので、必要事項をご記入  
ください。

このセミナーに申し込む

#### 【会場地図】



立川市曙町 2-36-2・同センター1階（JR中央線「立川駅」北口から徒歩7分）

申し込み締め切り：2020年3月4日（水）